

(令和6年12月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向)	
水 産 物 全 般	<p>12月の総入荷量は前年同月比で5%下回り、総取扱金額は鮮魚の需要が低迷したことから前年同月並みとなった。</p> <p>1月はふぐがおいしい季節を迎える。この時期のふぐは、淡泊な身質でありながら、しっかりとした旨味と甘味を兼ね備えた美味しさが楽しめる。体が温まる鍋のほかにも刺身や唐揚げなど、お好みの食べ方で旬を味わってほしい。</p>
鮮 魚	<p>鮮魚の入荷量は前年同月比で5%下回り、単価はひらめ、はまち（天然）等の需要の減少により前年同月並みとなった。</p> <p>品目別には、ぶり、さけの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。さわら、はまぐりの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
冷 凍 魚	<p>冷凍魚の入荷量、単価ともに前年同月並みだった。</p> <p>品目別には、冷さば、冷さけの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷あかえびの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
加 工 水 産 物	<p>加工水産物の入荷量は前年同月比で8%下回り、単価は7%上回った。</p> <p>品目別には、塩さけ、ちりめんの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。すけそうこ、身欠にしんの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚)	
ま あ じ	富山、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で47%上回り、単価は30%下回った。
さ ば	長崎、韓国で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で7%上回り、単価は9%下回った。
ぶ り	愛媛、鹿児島で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で16%下回り、単価は4%上回った。
よ こ わ	長崎、山口で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で21%上回り、単価は17%下回った。
た ら	北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で11%下回り、単価は21%上回った。
ふ ぐ	長崎、香川で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月並みで、単価は需要の減少により6%下回った。
太 物	総入荷量は前年同月比で4%下回り、単価は良品物の入荷が減少したことから前年同月並みとなった。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ け	入荷量は前年同月比で13%下回り、単価は17%上回った。
冷 ず わ い が に	入荷量は前年同月比で9%下回り、単価は18%上回った。
(加工水産物)	
塩 か ず の こ	入荷量は前年同月比で18%下回り、単価は需要の減少により前年同月並みだった。
ぼ う だ ら	入荷量は前年同月比で32%下回り、単価は加工資材等の値上がりにより前年同月並みだった。